



まじまじ ぼるくに
嶋 博 邦

質問 QUESTION

町における新型コロナウイルス感染症対策は

町民の健康と安全のため全力を尽くします

〔福祉課長〕

質問 療養等の詳細は。

回答 病院の総病床数は県全体で81

7床。宿泊療養施設は、県内11箇所です。1566床が確保されています。県では感染者の発生状況

況にあわせ、鋭意対策に取り組んでいます。当町も町民の健康と安全のため、全力をつくします。〔福祉課長〕

した中小法人・個人事業主に支援金・応援金を検討しています。準備が整い次第、迅速に支給を始めます。〔総務課長〕

質問 町独自の感染防止対策・経済対策は。また、こども園や小中学校の職員、放課後児童クラブの支援員が感染防止対策の仕事で負担が増えていると思いますが、負担を軽減する取り組みは。

回答 感染防止対策として、保健センターのトイレの改修や放課後児童クラブのトイレの新設。小中学校に空気清浄機の設置。給食の食器を更新します。また、勤労青少年ホームを全面改修し、一部テレワーク化施設として活用します。新たな経済対策としては、売り上げが減少

小中学校では、夏休み明けに午前授業や短縮授業を行い、今後は感染状況に合わせ、登校とリモート授業を組み合わせたハイブリット授業を予定しています。こども園は一時休園しました。現在は、早朝・延長保育時に年齢やクラス毎での分散保育を実施し、速やかな帰宅をお願いしています。学校、こども園職員の負担軽減としては、「スクール・サポート・スタッフ」の配置。休館施設の職員の応援体制、また支援員については担当が観察・面談し、他教室や教育委員会からの応援体制を

構築しています。〔学校教育課長〕

再質問 今後、今までのように感染者が急増した場合、県から協力要請が出る可能性もあります。町独自の療養施設確保の準備、看護師の確保、県や近隣の市・町との連携や応援体制など、今から行動しても課題が多く

あります。町独自の療養施設確保の準備、看護師の確保、県や近隣の市・町との連携や応援体制など、今から行動しても課題が多く

ありますので、一日でも早く取り組み着手しては。

回答 町に療養施設となる施設がないのが現実です。今後どういった対応が緊急時にできるのか難しいと思いますが、県と連携を密にしながら準備をしていきます。〔町長〕

町に療養施設となる施設がないのが現実です。今後どういった対応が緊急時にできるのか難しいと思いますが、県と連携を密にしながら準備をしていきます。〔町長〕



若い世代にも順調に進む新型コロナワクチン接種